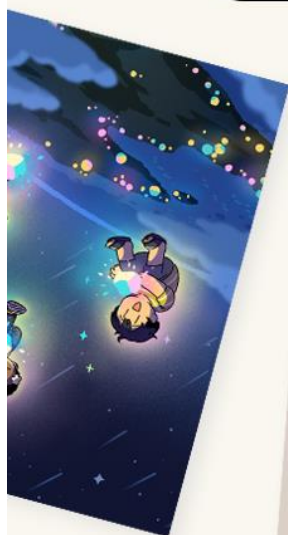




世界人権宣言から学ぶ 「みんなの人権」

ワークショップ(参加型学習)プログラム

ファシリテーション マニュアル



もくじ

使い方・・ p.2

STEP 1 ファシリテーターとしての自分の役割と認識を確認する・・・・・・・・・・・・・・・・ p.3

●ファシリテーター用の解説とワーク

解説1) ワークショップ（参加型学習）の進め方 p.4

解説2) ファシリテーションについて p.5

解説3) 世界人権宣言について p.8

ワーク1) 参加のルールをつくる p.9

ワーク2) 人権の視点でチェックしてみよう p.10

STEP 2 ワークショップを実践する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ p.12

●参加者用のワーク

ワーク1) 導入：人権って何だろう？ みんなの幸せと世界のルール p.13

ワーク2) 世界の子どもたち：みんなが幸せに、自分らしく生きるには？ p.15

ワーク3) 身近な事例から考える。人権を守るためにできること p.17

ワーク4) やってみよう：わたしの人権宣言を作ってみよう p.19

<参加者用（配布・プリント用）>

・ワークシート1「世界の人たちの人権について考えよう」 p.20

・ワークシート2「人権を守るためにできること」 p.21

・ワークシート3「わたしの人権宣言を作ってみよう」 p.22

・5つのエピソード p.23

・「ふりかえりシート」 p.25

<その他（別ファイル）>

・「世界人権宣言イラスト」セット（20枚）

・「世界人権宣言イラストと条文」セット（20枚）

・世界人権宣言全30条の一覧表

使い方

●構成

このマニュアルには、ファシリテーター用の解説とワーク、参加者用のワークが含まれています。

- ・ ファシリテーターとして参加者用のワークを行う際には、必ず事前に、ファシリテーター用の解説を読み、必要に応じてワークを行ってください。
- ・ 参加者用のワークはショート版（45 分）とロング版（90 分）があります。対象者や所要時間、ねらいに沿って、活用してください。

ショート版：45 分

ワーク 1) 導入：人権って何だろう？みんなの幸せと世界のルール（15 分）

ワーク 2) 世界の子どもたち：みんなが幸せに、自分らしく生きるには？（30 分）

または

ワーク 1) 導入：人権って何だろう？みんなの幸せと世界のルール（15 分）

ワーク 3) 身近な事例から考える。人権を守るためにできること（30 分）

ロング版：90 分

ワーク 1) 導入：人権って何だろう？みんなの幸せと世界のルール

ワーク 2) 世界の子どもたち：みんなが幸せに、自分らしく生きるには？

ワーク 3) 身近な事例から考える～人権を守るためにできること～

ワーク 4) やってみよう：わたしの人権宣言を作ってみよう

●対象と人数

- ・ ファシリテーター：学校教員、研修を受けたアムネスティのボランティア、自治体職員
- ・ 参加者：小学校高学年以上（大学生や大人を対象にしたプログラムにも利用可能）
- ・ 参加人数：20～40 名（最少 10 名程度からご利用可能）

※このワークショップでは、世界人権宣言全 30 条のうち、主に子どもの権利に関わりの深い条文 20 条（1,2,3,4,5,6,12,13,14,16,18,19,20,21,22,25,26,27,29,30 条）を取り上げています。